

非接触で衛生的、感染症対策に最適！

φ22 タッチレススイッチ「CW1H/CW4H形」を新発売

IDEC 株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、φ22のタッチレススイッチ「CW1H（樹脂タイプ）/CW4H（メタルタイプ）形」を2022年5月31日（火）より日本で先行発売し、順次グローバルでも発売いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染予防対策として非接触ニーズが高まっており、特に不特定多数の人が操作する押ボタンスイッチなどのアプリケーションでは、物に触れると感染リスクが増すことから、タッチレススイッチは感染抑制の一つとして期待されています。また、衛生面の観点から指での操作ができない、クリーンルームの扉開閉ボタンや食品機械の操作部などにおいても、タッチレス需要が増加しております。



屋内・屋外に対応した
φ22 タッチレススイッチ
「CW1H/CW4H形」

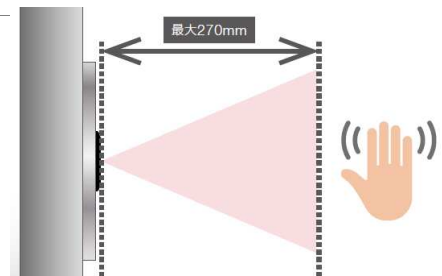
新発売するタッチレススイッチは、近赤外線反射方式を採用しており、最大検出距離を270mmまで調整でき、検出範囲を製品正面のみに限定することで、誤動作を防ぐことができます。またIP65/67の高い保護構造となっており、屋内だけでなく屋外での使用も想定し、NEMA Type 4Xの認証を取得しております。

用途や活用シーンに応じて選べるよう、樹脂タイプとメタルタイプの2機種をご用意しており、プログラムブルコントローラなどの機器でタイマ時間を制御できる直出力タイプもラインアップしております。

■ 主な特長

使いやすさの追求

- 最大270mm（人の手のひらを想定した場合）までの検出距離調整が可能な近赤外線反射方式を採用
- 検出範囲を製品正面のみに限定することで誤動作を防止
- 2色（赤・緑）のLED照光により、出力・待機などの状態をフィードバックし、照光パターンを外部制御で変更可能
- パネルサイズφ22mmで取付け可能

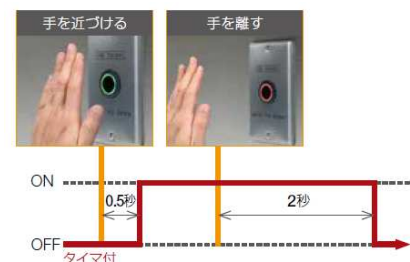


高い耐環境性能（屋内・屋外に対応）

- 屋外での使用を想定し、保護構造IP65/67かつ、NEMA Type 4Xの認証を取得

タイマ機能の搭載

- 誤動作防止対策としてオンディレイ0.5秒、既存スイッチからの置換に対応したオフディレイ2秒タイプをラインアップ



このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画部 コーポレートコミュニケーション担当 元山理映子
(TEL) 06-6398-2505 (Email) rieko.motoyama@idec.com

■ 主な仕様

使用周囲温度	-25~+55℃（ただし、氷結しないこと）
検出方式	拡散反射方式
光源	赤外 LED
消費電流	40mA 以下（主回路）、20mA 以下（照光部）
保護構造	パネル前面：IP65/67（IEC60529、JIS C 0920） 端子部：IP20（IEC60529）
質量（約）	樹脂タイプ：15g メタルタイプ：20g
標準価格（税抜）	5,500 円～

■ 設置対象設備

- 不特定多数の人が触れる屋内外の公共施設の自動扉、エレベータ、駐車場の発券機
- 衛生面での配慮が必要な医療現場、クリーンルームのエアシャワー、食品機械の操作部など



■ 参考：販売目標

2024 年度までの 3 年間で、累計 10 万個（グローバル）。

以上